

令和7年度 課の運営方針書

産業振興部 中心市街地活性化推進課

1 課の運営方針

【課の使命】

2050年に向け、中心市街地が誰にとっても居心地の良い“みんなの公共空間”＝公園都市（パークタウン）となるよう、公民が連携して都市機能の増進及び経済活力の向上を継続的に推進し、中心市街地を活性化します。

【課の目標】

- ① 中心市街地における賑わいの創出及び回遊性の強化
中心市街地活性化基本計画に基づき、中心市街地の賑わいを創出するとともに、回遊性を強化します。
- ② 徳山駅周辺の公共空間及び公共施設の利活用の推進
徳山駅前賑わい交流施設を核として、南北自由通路、駅前広場等の公共空間及び公共施設の利活用を推進します。
- ③ 商業・サービス機能の充実
中心市街地における空き店舗対策、まちづくり活動等を一体的に支援します。
- ④ 第3期中心市街地活性化基本計画の策定
令和7年度以降の中心市街地の活性化を推進するための指針となる次期計画を策定します。
- ⑤ 中心市街地の活性化に係る組織体制の強化
中心市街地活性化協議会、(株)まちあい徳山等と連携し、タウンマネジメントや賑わい創出に資する人材を育成し、組織の体制を強化します。

【行政経営への取組み】

- ・「個別施設計画の充実」「建築物等の点検・診断の適正化」「建築物等の修繕・更新の適正化」：賑わい交流施設等の適切な管理、有料広告の推進
- ・「インフラ整備・修繕等の公民連携の推進」「多様な主体が活躍しやすい制度づくり」：徳山駅周辺官民連携管理運営事業等の推進
- ・「オンライン手続等の普及促進」「データ利活用・EBPMの促進」：デジタルツール等の利活用、AIカメラによる歩行者等通行量調査の実施

2 担当(係)の使命(果たす役割)

(中心市街地活性化担当) 徳山駅周辺整備や再開発事業を活かした賑わいの創出、中心市街地における公共空間及び公共施設の利活用、中心市街地における空き店舗対策等の実施、徳山駅前賑わい交流施設・駅前広場・南北自由通路の適切な維持管理

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数	6 人	うち	正職員	6 人	・	会計年度任用職員	0 人	人件費	正職員	43,620 千円	会計年度任用職員	千円
-----	-----	----	-----	-----	---	----------	-----	-----	-----	-----------	----------	----

※R5職員平均給与(7,270 千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	81,117 千円	歳出予算額	199,545 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	3 事業
-------	-----------	-------	------------	-------------	---------	------

4 課の中期目標（優先順） 第3次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	7 生活基盤 3 都市拠点等の形成 1 中心市街地の拠点性の向上	中心市街地活性化基本計画に基づき、魅力ある中心市街地の再生・充実に取り組みます。 徳山駅前賑わい交流施設を核とした駅前広場や自由通路等の公共空間・公共施設の利活用の推進、各種イベント等の民間活動への支援等により、中心市街地の賑わいを創出します。
2	7 生活基盤 3 都市拠点等の形成 1 中心市街地の拠点性の向上	安心・安全で快適な都市環境の整備により、回遊性の向上、商業等の生活サービス機能の増進等を図ります。
3	7 生活基盤 3 都市拠点等の形成 1 中心市街地の拠点性の向上	南北自由通路と駅前広場を適切に維持管理します。